



2018.6 No.188
2018.JUNE

Main Reports

- 2018年度通常総会開催報告
- 一般社団法人日本映像ソフト協会役員名簿
- 映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査 2017①
～映像ソフト市場規模は5,213億円、前年比99.1%とほぼ横ばい～
- 2018年度事業計画書

2018年3月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	3 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ~ 3 月 の 累 計									
	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金額	構成比	前年 同期比	数量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比	
販売用(個人向)	6,928	68.3%	95.7%	1,703	47.4%	89.7%	425	63.1%	増 減 9社 20社 1社	15,907	63.7%	103.4%	3,978	41.8%	96.5%	1,117	81.4%	
特殊ルート	34	0.3%	130.8%	85	2.4%	117.9%	4	66.7%		105	0.4%	228.3%	233	2.4%	132.5%	9	31.0%	
レンタル店用	3,126	30.8%	79.5%	1,765	49.2%	65.4%	426	91.4%		8,796	35.2%	89.1%	5,196	54.6%	73.8%	1,232	106.4%	
業務用	62	0.6%	79.5%	37	1.0%	78.7%	21	56.8%		157	0.6%	66.2%	117	1.2%	149.0%	99	94.3%	
DVDビデオ	10,150	51.2%	90.1%	3,590	69.6%	76.1%	876	74.0%		24,965	54.5%	97.8%	9,523	71.6%	83.4%	2,457	92.2%	
販売用(個人向)	9,283	96.1%	109.5%	1,360	86.8%	90.4%	289	88.1%		増 減 13社 14社 3社	19,833	95.2%	108.1%	3,267	86.3%	101.4%	701	92.4%
特殊ルート	11	0.1%	64.7%	6	0.4%	149.4%	1	-			49	0.2%	79.0%	13	0.3%	96.4%	1	100.0%
レンタル店用	360	3.7%	82.8%	195	12.5%	85.4%	24	150.0%			916	4.4%	100.7%	499	13.2%	97.3%	55	144.7%
業務用	10	0.1%	111.1%	5	0.3%	472.8%	0	0.0%			25	0.1%	178.6%	6	0.2%	321.5%	1	100.0%
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	9,664	48.8%	108.1%	1,566	30.4%	90.1%	314	91.0%			20,823	45.5%	107.7%	3,785	28.4%	100.9%	758	94.9%
合 計	19,814	100.0%	98.0%	5,156	100.0%	79.9%	1,190	77.9%			45,788	100.0%	102.0%	13,308	100.0%	87.8%	3,215	92.8%

◎今月の売上報告社数……30社(*前年同月の報告社数:30社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合
 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。

2018年4月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	4 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ~ 4 月 の 累 計									
	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金額	構成比	前年 同期比	数量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比	
販売用(個人向)	3,801	57.5%	67.0%	1,190	39.8%	72.7%	283	81.1%	増 減 10社 18社 2社	19,708	62.4%	93.6%	5,168	41.3%	89.7%	1,400	81.3%	
特殊ルート	23	0.3%	121.1%	74	2.5%	83.6%	3	150.0%		128	0.4%	196.9%	307	2.5%	116.1%	12	38.7%	
レンタル店用	2,754	41.7%	85.9%	1,723	57.6%	75.6%	411	98.3%		11,550	36.6%	88.3%	6,918	55.3%	74.3%	1,643	104.3%	
業務用	27	0.4%	45.0%	4	0.1%	11.6%	12	29.3%		184	0.6%	62.0%	121	1.0%	103.8%	111	76.0%	
DVDビデオ	6,605	44.2%	73.7%	2,991	64.9%	74.0%	709	87.5%		31,570	52.0%	91.5%	12,515	69.9%	81.0%	3,166	91.1%	
販売用(個人向)	8,012	96.1%	118.8%	1,452	89.8%	102.4%	218	81.6%		増 減 12社 15社 3社	27,845	95.5%	111.0%	4,719	87.4%	101.7%	919	89.6%
特殊ルート	13	0.2%	51.0%	4	0.2%	42.0%	1	33.3%			62	0.2%	71.0%	17	0.3%	74.2%	2	50.0%
レンタル店用	301	3.6%	114.9%	160	9.9%	90.3%	16	29.1%			1,217	4.2%	103.8%	658	12.2%	95.5%	71	76.3%
業務用	8	0.1%	266.7%	1	0.1%	297.7%	0	-			33	0.1%	194.1%	7	0.1%	317.3%	1	100.0%
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	8,334	55.8%	118.5%	1,617	35.1%	100.8%	235	72.3%			29,157	48.0%	110.6%	5,401	30.1%	100.9%	993	88.3%
合 計	14,939	100.0%	93.4%	4,608	100.0%	81.6%	944	83.2%			60,727	100.0%	99.8%	17,916	100.0%	86.1%	4,159	90.4%

◎今月の売上報告社数……30社(*前年同月の報告社数:30社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合
 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。

Index

2018年度通常総会開催報告	2
一般社団法人日本映像ソフト協会役員名簿	2
映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査2017①	3
2018年度新入社員合同研修会を開催	5
2018年度若手・中堅社員合同研修会開催のお知らせ	5
2018年度事業計画書	6
第375回～第378回理事会開催報告	8
一般社団法人日本映像ソフト協会組織図	9
主な会議、委員会の紹介	9
eメディア部会運営委員会 2017年度活動報告会を開催	11
流通促進部会開催報告	12
第42回JVA懇親ゴルフコンペ開催報告	12
コンテンツ海外流通促進機構	13
不正商品対策協議会	13
リレーエッセイ vol.131	14
日誌に見る協会の動き	14

2018年度通常総会開催報告

去る6月7日(木)午後2時より、当協会会議室において2018年度通常総会を開催した。正会員社28社のうち出席社21社(委任状出席1社、議決権行使書提出6社を含む)だった。以下のとおり報告事項1件が報告され、決議事項3件が承認された。

- 報告事項 1. 2017年度事業報告書 報告の件
- 決議事項 第1号議案 2017年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び同附属明細書(案)承認の件
- 第2号議案 2018年度事業計画書(6頁参照)及び2018年度収支予算書(案)承認の件
- 第3号議案 役員2名(理事2名)補欠選任の件
田中久也氏、花房秀治氏の2名が理事を辞任により退任したことにより、その後任として、トニー・エリソン氏(ウォルト・ディズニー・ジャパン(株))、安岡喜朗氏(株バップ)が補欠選任された。

一般社団法人 日本映像ソフト協会 役員名簿

理事

(五十音順・2018年6月現在)

 会長 しまたに よししげ 島谷 能成 東宝(株) 代表取締役社長	 副会長 いのうえ しんいちろう 井上 伸一郎 (株)KADOKAWA 代表取締役専務執行役員	 専務理事 ごとう たけろう 後藤 健郎 (一社)日本映像ソフト協会
 いたの ゆうじ 板野 裕爾 (株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長	 おおたに のぶよし 大谷 信義 松竹(株) 代表取締役会長	 かわい しろう 川合 史郎 20世紀フォックス ホームエンターテイメントジャパン(株) 代表取締役社長
 かわしろ かずみ 川城 和実 (株)バンダイナムココアーツ 代表取締役社長	 さとう なおき 佐藤 直樹 日活(株) 代表取締役 執行役員社長	 てらしま 寺島 ヨシキ エイベックス・ピクチャーズ(株) 代表取締役会長
 どうやま しょうじ 堂山 昌司 NBCユニバーサル・ エンターテイメントジャパン(同) 最高経営責任者兼社長	 トニー・エリソン 新任 ウォルト・ディズニー・ジャパン(株) メディア バイスプレジデント& ゼネラルマネージャー	 まつおか ひろやす 松岡 宏泰 東宝東和(株) 代表取締役会長
 まみや とらまつ 間宮 登良松 東映ビデオ(株) 代表取締役社長	 むらかみ きよし 村上 潔 キングレコード(株) 専務取締役	 むらまつ しゅんすけ 村松 俊亮 (株)ソニー・ミュージックエンタテインメント 取締役 コーポレートEVP
 やすおか よしろう 新任 安岡 喜郎 (株)バップ 代表取締役社長執行役員	 よしむら たかし 吉村 隆 (株)ポニーキャニオン 代表取締役社長	 よだ たつみ 依田 巽 ギャガ(株) 代表取締役会長CEO

監事

 ほし ただひろ 保志 忠郊 (株)第一興商 代表取締役社長	 まえだ てつお 前田 哲男 染井・前田・中川法律事務所 弁護士
--	--



映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査 2017①

～映像ソフト市場規模は5,213億円、前年比99.1%とほぼ横ばい～

マーケット調査委員会は、デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパン (DEG) と共同で『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査2017』をまとめた。本調査結果については、マーケット調査委員会森口和則委員長 (松竹株) と DEG 統計調査委員会井上倫明委員長 (20世紀フォックスホームエンターテインメントジャパン株) が出席し、5月15日 (火) 午前10時30分よりJVAとDEGの会員社を対象とした説明会を開催した。当日は、本調査の実施・分析を担当した(株)文化科学研究所の山名尚志氏に詳細についての説明をお願いした。また、5月17日(木)には、JVA会議室において本調査について記者発表会を開催した。

本調査は、「ビデオソフト市場 (DVDとブルーレイのセル及びレンタル)」と、ユーザーがコンテンツに対価を払って視聴する「有料動画配信市場」をあわせて「映像ソフト市場」と定義した上で、その市場規模とユーザーの利用動向を、ユーザーに対するアンケートを基に調査したものである。

有料動画配信サービスは順調に市場を拡大しているが、本年度調査では、今後の市場拡大の重要なポイントと考えられる無料動画配信についても調査項目に加えた。

本調査の広報資料から、本号と次号の2回に分けて結果を報告する。

1.映像ソフト市場規模

映像ソフト市場 (セル市場+レンタル市場+有料動画配信市場) の総計は5,213億円、前年比99.1%となり、全体としては前年からほぼ横ばいという結果になった。ビデオソフト (DVDとBD) の市場規模は、3,703億円 (前年比92.5%) で、その内訳はセル市場が2,044億円 (前年比94.2%)、レンタル市場が1,659億円 (前年比90.6%) となっている。有料動画配信市場の推計値は1,510億円 (同120.2%) となった。

調査概要

- (1)調査対象
全国に居住する満16歳～69歳の男女で、インターネット利用者。(性年代別・都道府県別構成比を住民基本台帳に基づいて割り付けたインターネット利用者を対象に調査を実施し、その回収標本に対する補正をACR/Ex調査結果 (株ビデオリサーチ) を用いて実施した)
- (2)調査実施 2018年1月
- (3)調査対象期間 2017年1月～12月
- (4)調査方法 インターネットによる調査
- (5)回収サンプル構成
 (a)一般調査:1,500サンプル
 (b)有料動画配信調査:300サンプル
- (6)調査機関 企画分析:(株)文化科学研究所/調査実施:(株)ビデオリサーチ
- (7)有料動画配信サービスについて
2015年から、有料動画配信サービスには、有料放送局 (WOWOWやスカパー!) 会員やCATV契約者が追加契約なしでみられる見放題のVODや、ポータルサイトの有料付随サービスとしての見放題VOD、あるサービスの有料会員になることの付随サービスとしての見放題VODの視聴を含む。
- (8)集計データの補正
本調査は16歳～69歳のインターネット利用者を対象として実施したため、同世代の一般個人におけるデータとして推計するために、補正データとして、「ACR/Ex調査」を用いる。「ACR/Ex調査」の対象者全体が一般の市場全体を代表しているとみなして、性年齢別にウェイト値を求め、データの補正を行った。

図2.ビデオソフトの購入・レンタル、有料動画配信利用率の推移

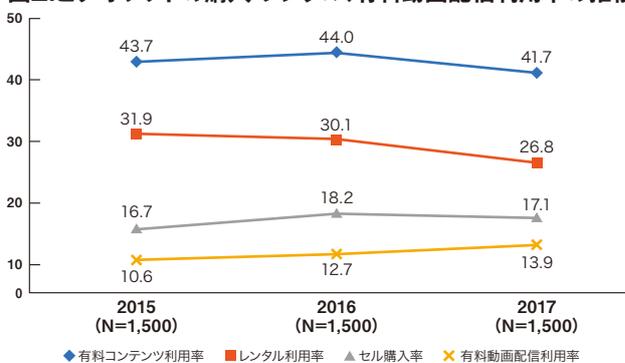
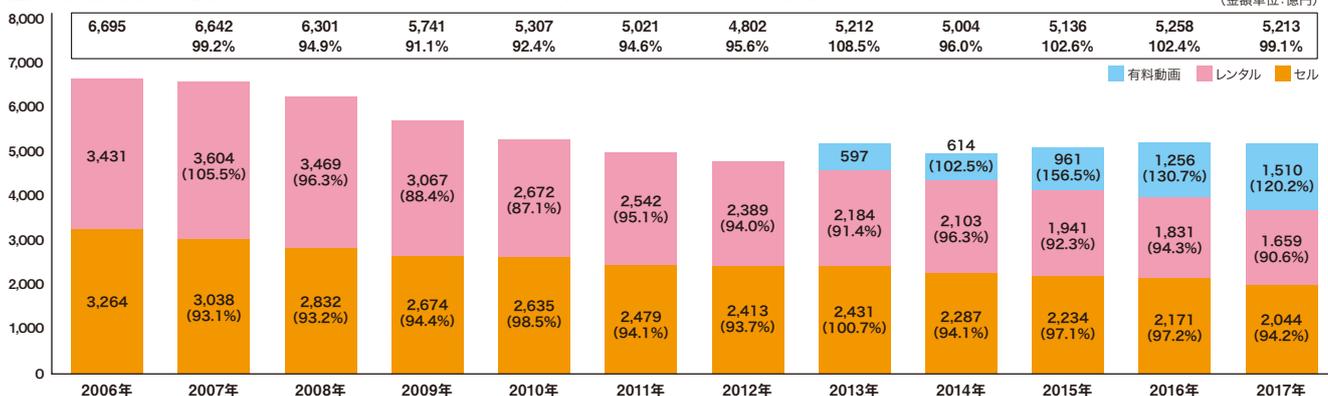


図1.市場規模の推移

有料コンテンツ市場合計値



※2013年から有料動画配信サービスの市場推計値を算出。これまでのビデオソフトの市場規模の推移に追記した。
 ※上記有料動画配信サービスには、有料放送局 (WOWOWやスカパー!) 会員やCATV契約者が追加契約無しでみられる見放題のVODや、ポータルサイトの有料付随サービスとしての見放題のVOD、あるサービスの有料会員になることの付随サービスとしての見放題のVODの視聴を含む。
 ※なお、市場規模算出に当たっては、購入、レンタル、有料動画配信を利用したと回答した人のそれぞれのサービスの利用料金を基に推計している。

2.ビデオソフトの購入とレンタル、有料動画配信の利用率

2017年1年間に、購入、レンタル利用および有料動画配信サービスのいずれかを利用した「有料コンテンツ利用者」は41.7%となっており、2016年の44.0%から2.3%の減少となっている。

内訳をみると、レンタル利用率が16年の30.1%から26.8%へと3.3%の減少となっていることが目立つ。これに対し、セル購入率は、18.2%から17.1%と1.1%の微減、有料動画配信利用率は12.7%から13.9%へ1.2%の増加となっている。〈図2〉

各サービスでの購入・利用者一人当たりの年間平均消費金額は、ビデオソフトの購入が17,456円と最も高く、次に有料動画配信サービス利用の13,039円、ビデオレンタルの利用金額の3,336円の順となった。ビデオソフトの購入額、ビデオレンタルの利用金額はここ3年減少傾向にあるが、有料動画配信サービスの利用金額は、2016年より上昇している。〈表1-1〉

年間の平均枚数については、ビデオソフト購入枚数4.0枚、ビデオレンタル利用枚数15.8枚、有料動画利用枚数39.5枚となっており、ビデオソフト購入枚数のみが横ばいで、後は減少傾向にある。〈表1-2〉

表1-1.ビデオソフトの購入・レンタル、有料動画配信利用の平均利用金額の推移

	平均利用金額		
	2015年	2016年	2017年
セル年間平均購入金額	19,370円 (N=250)	18,827円 (N=273)	17,456円 (N=257)
レンタル年間平均利用金額	3,673円 (N=474)	3,498円 (N=451)	3,336円 (N=404)
有料動画配信年間平均利用金額	12,229円 (N=300)	12,210円 (N=300)	13,039円 (N=300)

表1-2.ビデオソフトの購入・レンタル、有料動画配信利用の平均利用枚数の推移

	平均利用枚数		
	2015年	2016年	2017年
セル年間平均購入枚数	4.2枚 (N=250)	3.9枚 (N=273)	4.0枚 (N=257)
レンタル年間平均利用枚数	18.9枚 (N=474)	17.0枚 (N=451)	15.8枚 (N=404)
有料動画配信年間平均利用枚数	48.6枚 (N=300)	44.9枚 (N=300)	39.5枚 (N=300)

3.ビデオソフトの購入とレンタル、有料動画配信サービスの利用者の分布状況

ビデオソフトの購入率は17.1%、レンタルの利用率は26.8%、有料動画配信サービスの利用率は13.9%。有料動画利用者の半分弱、セル購入者の3分の2弱、レンタル利用者の4割程度が、他の有料コンテンツを利用している。また、3サービス利用者が全体の2.7%を占めている。〈図3-1〉

有料コンテンツ利用者は年ごとに増減があるが、過去5年間では96.3%と微減に止まっている。ただし、各分野ごとには大きな消長があり、レンタル利用者が77.6%と大幅減になっている一方で、セル購入者は105.3%と若干の増加、有料動画利用者は380.0%とほぼ4倍となっている（レンタル利用者の減少を、有料動画の利用者増で補った結果、過去5年については、全体のユーザー数の減少が抑えられている状況となっている）。〈図3-2〉

図3-1.有料コンテンツ利用者の分布状況について(2017年)

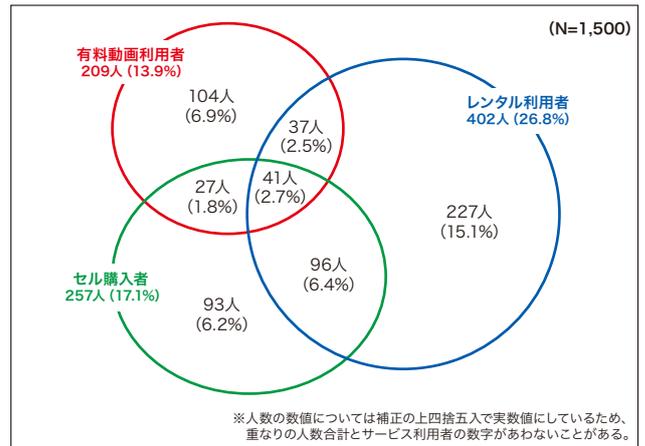


図3-2.有料コンテンツ利用者の分布状況について(5年比較)

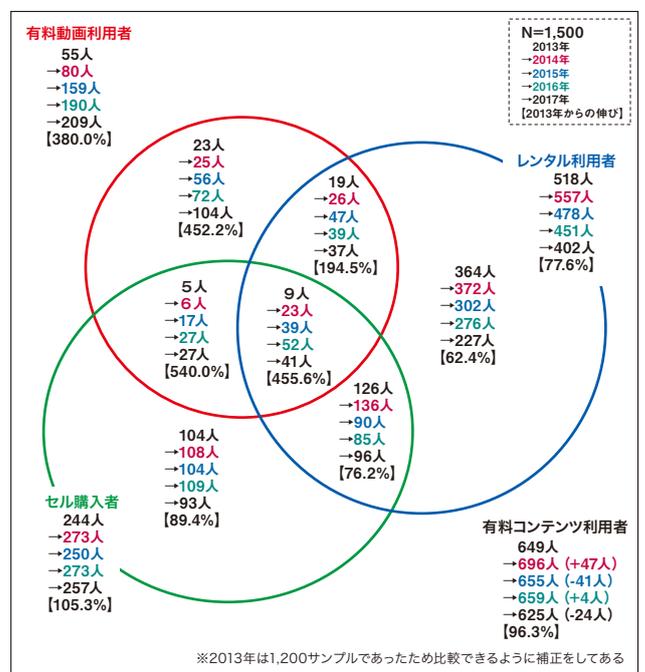


図3-3.男女構成比

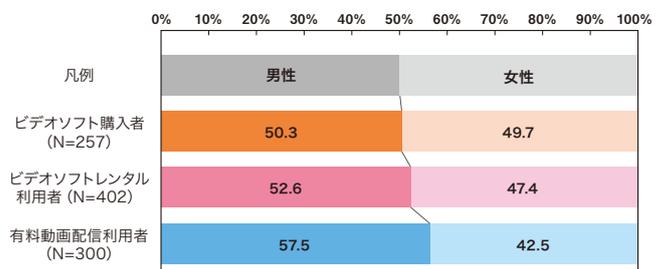


図3-4.年齢構成比



2018年度新入社員合同研修会を開催

総務人事委員会(枇榔浩委員長 東宝(株))は、4月13日(金)・20日(金)に正会員社の新入社員を対象とした合同研修会を開催した。本年度は13社139名の会員各社の新入社員が参加した。参加社および参加人数は以下のとおりだった。

<実施日および参加社、人数>

■第1回目：4月13日(金)午後1時30分から5時
 (株)NHKエンタープライズ、キングレコード(株)、松竹(株)、東宝(株)、(株)パップ、(株)ポニーキャニオン、ワーナー ブラザース ジャパン(同)／54名

■第2回目：4月21日(金)午後1時30分から5時
 (株)アニプレックス、(株)KADOKAWA、東映(株)・東映ビデオ(株)、(株)バンダイナムコエンターテインメント、日活(株)／85名

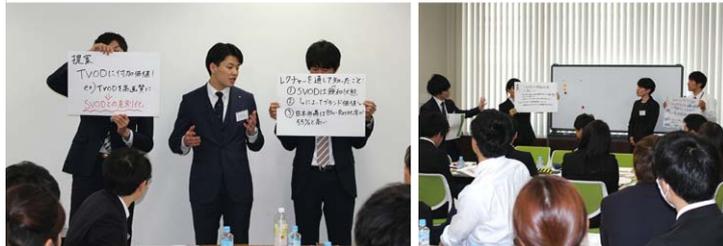
当日は、「調査データから見る映像ソフト市場の動向について」(講師：上田直子JVA副事務局長)、「米国におけるホームエンタテインメント及びデジタル配信の状況」(講師：岩崎明彦氏 ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)ディレクターセールス メディアディストリビューション スタジオグループ/インホーム)、「コンテンツ産業と著作権」(講師：小林靖子JVA業務部法務課兼著作権担当主事)の3つの講義が行われた。著作権の講義では、権利者団体対応委員会の上埜芳被委員長(株)バンダイナムコエンターテインメント)にも登壇いただき、参加者からの質問にお答えいただいた。

最後に実施したグループワークでは、講義内容の振返りをテーマに、各グループ代表者が発表をした。

研修後に開催された懇親会では、各々積極的に声をかけ合いコミュニケーションをとる姿が見られた。



▲グループワークでは各社の立場によって様々な意見が出されていた



▲グループワークでは他社の新入社員同士が協力して発表

▲新入社員の皆さんが一堂に会した

2018年度若手・中堅社員合同研修会開催のお知らせ

総務人事委員会では、JVA正会員社の若手・中堅社員を対象とした研修会を実施する。4月に開催した新入社員合同研修会に続き、会員会社の皆様が一堂に会して、学び、懇親を深めていただく場としたいと考えている。

研修内容は、国内と米国の映像コンテンツ市場についてと著作権についての講義とグループワークを予定している。他事業から異動された方などは是非ご活用いただきたい。

なお、研修会後は懇親会を開催する。

●2018年度若手・中堅社員合同研修会

日時：8月3日(金)午後1時～5時

場所：日本映像ソフト協会会議室

(懇親会は別会場にて、午後5時30分～7時終了予定)

※詳細は、総合連絡委員会、総務人事委員会等を宛にご案内している。

申込み締切りは7月6日(金)。

本件に関するお問合せは、事務局八十河まで。

2018年度事業計画 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

2016年から開始したビデオソフトの市場活性化キャンペーン『11月3日はビデオの日～おうちでエンタメ!』も、本年度で3回目を迎えることとなる。第1回目の年には、市場活性化キャンペーンのためのシンボルとして「記念日」を設け、その立ち上げに努めた。そして昨年度キャンペーンでは、運営面での反省点を改善し、セル、レンタルそれぞれで活性化を図るための施策を実施した。2回目となった昨年度は、協会会員社および周辺を含む業界全体において本事業に対する意識が高まりつつあり、本年度は、前年までに築いた土台をさらにブラッシュアップし、結果に結びつけることが重要となっている。

また、本年12月には4K/8Kの本放送が始まり、一般家庭における映像視聴環境はますます向上していくことから、4K Ultra HD ブルーレイの普及推進に向け、新たなるニーズの開拓に努めていく年となろう。さらに、様々な場面で普及が見込まれているVRについても、その動向についての調査研究が必要と考え、本年度からeメディア部会の中に「VR検討委員会」を設置することとなった。

激しく変化する映像メディア環境の中、既存の市場の活性化をはかりつつ、配信事業の普及拡大を含めて、引き続き市場の回復を目指し次の事業を推進していく。

[]内は担当主務部会

[1] 映像ソフト産業の健全な発展をはかる施策の実施 [業務部会]

- 映像ソフトのバリアフリー化・アーカイブ化の運用ルール等環境整備
会員社や関係官庁・関係団体等が行っている映像ソフトのバリアフリー化（音声ガイドや日本語字幕の付与等）・アーカイブ化の取組みについて、運用ルールの構築等の支援協力をを行い、誰もが映像ソフトを楽しむことができる環境整備に努める。
- 協会活動充実のための新入会員勧誘の促進
映像ソフト産業界を代表する団体として、業界の発展に資するため、より多くの映像ソフト製作者、流通・映像コンテンツ関連事業者等の入会を募る。
- 倫理問題の研究・意識の啓発
青少年に及ぼす映像ソフトの影響に鑑み、倫理規定遵守の徹底をはかる。
また、倫理問題の研究と意識の啓発に努めると共に、関係官庁・関係団体との連携・協力を努める。
消費者庁の「公益通報者保護法を踏まえた内部通報制度の整備・運用に関する民間事業者向けガイドライン」（平成28年12月9日）等を参考に、協会の業務に関するコンプライアンス推進を図る。

- 経理・税務問題の検討
税制改正、会計処理の変更等については、随時対応について検討する。
- 正会員各社を対象にした合同社員研修の実施
イ. 4月入社社員を対象にした新入社員合同研修を実施する。
ロ. 新入社員以外の社員を対象にした合同研修を実施する。
- 映像商品制作に関する調査・研究
映像関連技術情報や商品管理情報の収集を行い、必要に応じて会員社へ情報提供を行う。

[2] 市場の整備及びマーケティング活動の活性化

- マーケティング施策の調査・研究 [営業部会/業務部会]
イ. DVDビデオ・ブルーレイ・Ultra HD ブルーレイの市場動向を把握するとともに、レンタル、セル等の市場別マーケティング施策の研究・検討を行う。
ロ. 映像配信の市場動向を把握することを目的として、会員社の映像配信売上についての調査を実施するとともに、映像配信のマーケティング施策の研究・検討を行う。
ハ. 映像コンテンツのデータベースについて、(株)ジャパンミュージックデータとの提携を継続し、データ収集状況ならびにデータベースの利用実態を把握する。
- 業務用市場の流通の円滑化と活性化のための施策 [流通促進部会/著作権部会]
ホテル、バス、健康ランド、船舶、複合カフェ、公共施設等における映像ソフトの上映・配信利用に対する正規市場の維持・発展に努める。
- レンタルシステムの運用 [レンタル運用委員会/流通促進部会]
当協会のレンタルシステム加盟店の実態把握と未加盟店の加入を促す。
- 市場活性化の施策 [市場活性化キャンペーンワーキンググループ]
セル、レンタルともに市場活性化を目的とした「11月3日はビデオの日」のキャンペーンを引き続き実施する。
- 会員地区連絡協議会への支援 [流通促進部会]
映像ソフト市場の健全な発展のため、会員社出先機関で組織された会員地区連絡協議会が行う市場活性化、著作権保護活動等の諸活動を支援する。

[3] 知的財産権の擁護確立及び施策の推進

- 著作権に係わる広報・普及活動 [業務部会/著作権部会/流通促進部会]
映像著作物の許諾実務、映像ソフトの著作権に関する諸問題について、調査研究を行い、広報・啓発活動を行うとともに、関係官庁・関係団体の行う知的財産権に係わる広報・啓発活動に協力する。

特に、無許諾配信等著作権侵害のツールである技術的制限(保護)手段を無効化(回避して複製)するリッピングソフトの提供、使用等が違法行為であることの周知を図るための広報活動として、『アンチリッピングキャンペーン』を会員各社と協力し、継続して実施する。

2. 識別シールの発行等 [レンタル運用委員会/流通促進部会]
海賊版識別及び頒布権の行使態様を表示するための統一マークを印したシールの発行及び同マークの登録商標の利用許諾を行い、正規市場の維持を図るとともに、一般利用者の正規品識別に資するよう努める。

3. 関係権利者団体との間における諸問題への対応 [著作権部会]
関係権利者諸団体と著作物使用料規程その他の諸問題について協議する。

4. 著作権保護と無許諾利用の防止 [著作権部会/流通促進部会]
関係官庁や関係団体と連携して、映像著作物の無許諾利用(複製・頒布・上映及び配信等)の防止に努める。また、技術的制限(保護)手段を無効化(回避して複製)するリッピングソフトの提供行為等の防止に努める。また、「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」等関連法令の研究を行うことにより著作権保護活動の充実を図る。

5. 国際的著作権問題に対する対応 [業務部会/著作権部会]
イ. 海外での映像ソフトの無許諾利用の防止に努める。
ロ. 原産地証明の発行
台北駐日経済文化代表處からの要請により、倫理基準の遵守と台湾における海賊版防止のため、関連団体との連絡を密にしながら原産地証明を発行する。
ハ. 海外での映像ソフトの利用実態を把握するため、必要に応じ近隣諸国及び地域に視察団を派遣する。
6. 著作権法等の整備への対応 [業務部会/著作権部会]
著作権法第38条第1項に関する当協会の見解の普及に努めつつ、著作権法制度の整備を含め、著作物の通常の利用が妨げられない同条同項の運用がなされる環境の構築に努める。また、私的録画補償金制度に関する審議会の審議動向を注視しつつ、その状況に適した対応に努める。

[4] 映像メディアの現状と今後に関する調査・研究 [eメディア部会]

1. 映像配信事業に関する調査・研究
イ. 映像配信技術・管理技術及びマーケティング施策に関する調査・研究を行う。
ロ. 映像配信をはじめ、多様な映像コンテンツ流通チャネルが提供されている諸外国へ、必要に応じ視察団を派遣する。
2. 映像ソフトに関する調査・研究
映像ソフトに関する新たな技術や流通等に関する調査・研究をする。また、新たにVRに係わる現状、課題、将来性等について、有識者を招き広く情報共有するとともに

調査・研究を行う。

3. セミナー・研究会の開催
映像メディアの将来に係わる重要な情報技術や社会情報学に関する調査・研究を行う。また、必要なセミナー・勉強会を開催する。
4. 映像配信市場に関する広報・啓発のあり方について検討する。

[5] 映像ソフトに関する調査 [業務部会/営業部会]

1. 協会会員社を対象とする売上の統計調査の実施
イ. 映像パッケージソフトの売上統計調査を半期ごとに年2回実施し、報告書を作成して公表する。
ロ. 映像パッケージソフトの月間売上統計調査を実施し、速報として公表する。
ハ. 映像配信事業に係る月間売上統計調査を実施し、会員社及び協力社に結果を提供する。
2. レンタル市場の実態把握のため、レンタルシステム加盟店を対象とした「ビデオレンタル店実態調査」を実施し、報告書を作成して公表する。
3. 消費者レベルでの映像パッケージソフトや映像配信の市場動向を把握するため、「映像ソフト市場規模及びユーザー動向」に関する調査を実施し、結果を公表する。

[6] 国際的諸問題に対する対応 [流通促進部会]

1. 一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)に参画するとともに、海外における日本コンテンツの流通環境の整備等を推進する。
2. 海外市場の実態の把握
協会会員社の関連性の高い海外市場の実態調査・研究に資するため、必要に応じ近隣諸国及び地域における実態調査を行う。

[7] 情報の収集及び提供 [業務部会]

1. 会報の発行
協会の事業活動報告、当面する諸問題の報道・解説、国際情報等を内容とする「会報」を、年6回発行する。
2. ホームページ等を通じた情報提供、PR活動の充実
ホームページ等を通じて、著作権に関するQ&Aやマーケットデータ、協会事業等につき、会員社内外及び一般利用者へ情報提供やPR活動を展開する。
3. 一般紙・業界誌等の報道機関と接触を図り、協会活動等につき広報活動を展開する。

[8] 内外関係機関等との交流及び協力

1. 関係諸官庁等に対して、映像ソフト産業の特性、実態等の的確な説明に努め、映像ソフト産業の健全な発展のために協力を要請するとともに、自主規制による良好な環境整備の実現に努める。 [業務部会/著作権部会]
2. 関係諸官庁等に知的財産権保護活動に理解を求めるとともに、知的財産権侵害の取締りを要請する等健全な市

場の維持・発展に努める。

[業務部会／著作権部会／流通促進部会]

3. 協会が事務局を務める不正商品対策協議会等、会員として加盟する関係諸団体の事業に協力するとともに、協会の事業に対する理解・協力を要請する。

また、その他の関連する団体との交流を図る。

4. 諸外国関連団体との交流を図り、国際市場の整備を目的とする内外情報の交換・著作権情報の交換及び著作権保護活動等を通じ国際市場の健全な発展に努める。

[業務部会／著作権部会／営業部会／流通促進部会]

5. 日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合(CDVJ)主催「ショップコンテスト」にてJVA賞を設置、レンタル店の活性化を支援する。

東北地区連においてはCDVJと共に同組合が主催する

「ショップコンテスト」に「頑張ろう!東北!」賞を設置、東北エリアの復興支援をサポートする。

[業務部会／営業部会]

6. 関西、中部地区連、および、CDVJと協力して西日本合同賀詞交歓会を共同開催し、広くエリア活性化に協力する。

[業務部会／営業部会]

[9] 会員社間の交流の緊密化を図る催事の実施

会員社の交流を図るため、新年賀詞交歓会、会員親睦ゴルフコンペを実施する。

また、正会員、協賛会員を対象に現場レベルの懇親を図る「総合連絡委員会主催懇親会」を開催する。

以上

理事会

第375回～第378回理事会開催報告

4月3日(火)午後2時より、当協会会議室において第375回定例理事会を開催した。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

- 第1号議案 2018年度取支予算(案)承認の件・承認
 第2号議案 平成30年度「青少年の非行・被害防止全国強化月間」協賛依頼承認の件・承認
 第3号議案 「第29回ブロードバンド特別講演会」に対する共催名義使用承認の件・承認

●報告事項

1. 各部会報告について、2. 市場活性化WG経過報告について、3. 知財関係報告(2018/3)、4. 「映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査2017」集計結果途中報告について、5. 2018年2月度ビデオソフト売上速報について、6. 2018年2月度映像配信統計報告について、7. 映像ソフトのバリアフリー化・アーカイブ化の運用ルール等環境整備について、8. その他

5月8日(火)午後2時より、当協会会議室において第376回定例理事会を開催した。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

- 第1号議案 2017年度事業報告(案)承認の件・承認
 第2号議案 2017年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び同附属明細書(案)承認の件・承認
 第3号議案 補欠理事候補者選出(案)承認の件・承認
 第4号議案 2018年度通常総会開催の件・承認
 第5号議案 事務局職員人事承認の件・承認
 第6号議案 2018年度昇給(案)承認の件・承認
 第7号議案 2018年度上期賞与支給(案)承認の件・承認
 第8号議案 「MPTE AWARDS 2018 第71回表彰式」に対する後援名義使用承認の件・承認

第9号議案 「全国映画感想文コンクール2018」後援名義使用承認の件・承認

●報告事項

1. 各部会報告について、2. 我が国の政府における「インターネット上の継続版サイトに対する緊急対策」に関する声明文の掲載について、3. 知財関係報告(2018/4)、4. 2018年度中堅社員研修について、5. 市場活性化WG経過報告について、6. eメディア部会運営委員会2017年度活動報告会開催の件、7. 2018年3月度ビデオソフト売上速報について、8. 2018年3月度映像配信統計報告について、9. その他

5月21日(月)、第1号議案・補欠選任理事候補者1名追加承認の件と第2号議案・2018年度通常総会決議事項変更の件について、第377回理事会に置いて書面によるみなし決議がなされた。

6月7日(木)午後2時30分より総会に引続き、第378回定例理事会が開催され、以下の議案が承認された。

●決議事項

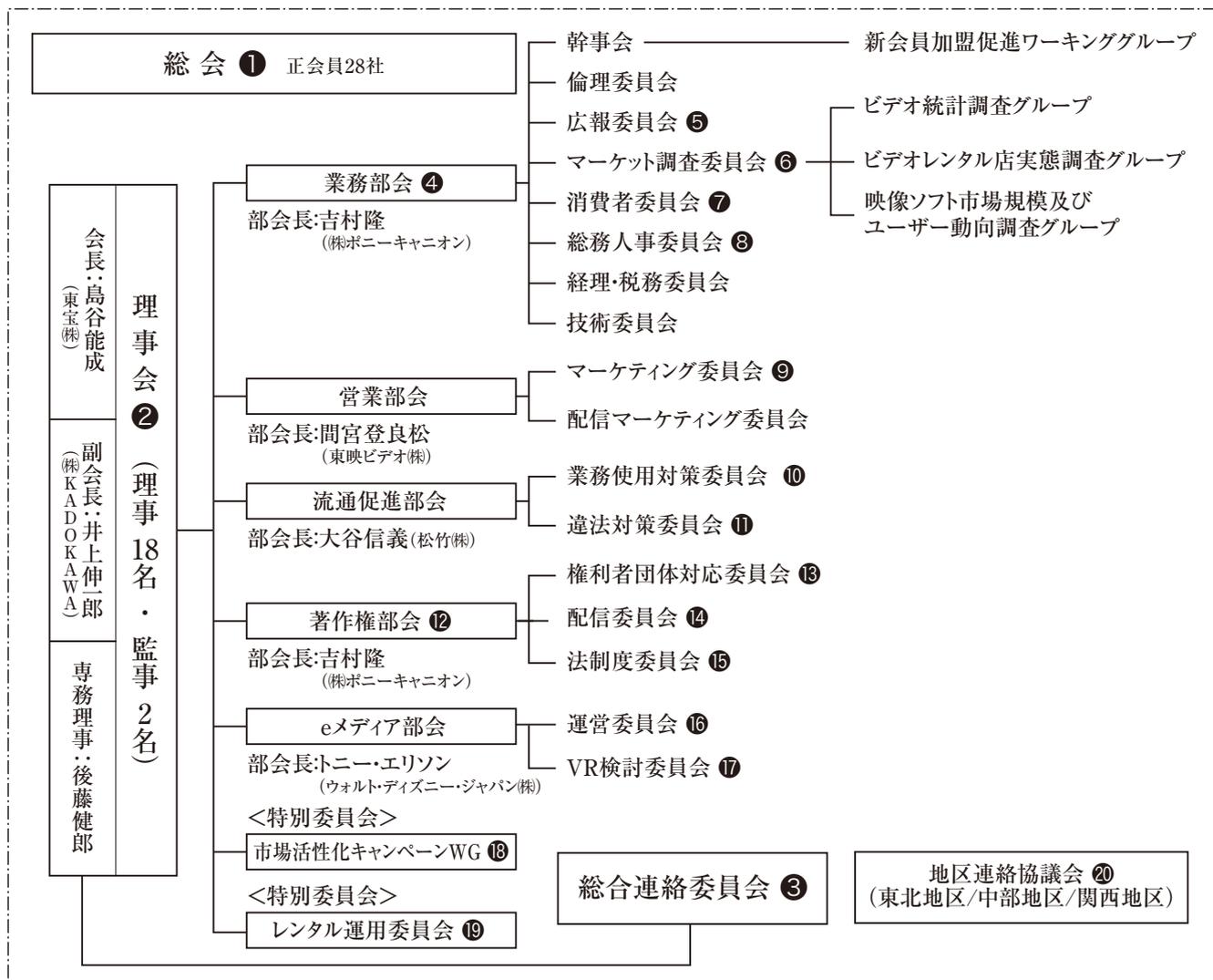
- 第1号議案 部会長2名の選任について
 第2号議案 「Connected Media Tokyo2018」に対する後援名義使用承認の件
 第3号議案 「CEATEC JAPAN 2018」に対する協議名義使用承認の件
 第4号議案 「MaMA2018」における事業展開に対する後援名義使用承認の件

●報告事項

1. 各部会報告について、2. 市場活性化キャンペーンについて、3. 知財関係報告(2018/5)、4. 映像ソフトのバリアフリー化について、5. 2018年4月度ビデオソフト売上速報について、6. 2018年4月度映像配信統計報告について、7. その他

一般社団法人 日本映像ソフト協会 組織図

2018年6月 現在



主な会議、委員会の紹介

①総会

議長：鳥谷能成代表理事会長（東宝(株)）

定款に定める事項の他、当協会の運営に関する重要事項を決議する機関。通常総会は事業年度終了後3ヶ月以内に開催され、前年度の事業報告、収支決算、当年度の事業計画、収支予算等についての決議の他、理事・監事の選任を行う。

②理事会

代表理事会長：鳥谷能成（東宝(株)）

役員：20名（代表理事会長を含む）

総会の決議した事項の執行に関することや、総会に上程すべき事項について検討、決議する。その他、総会の決議を要しない業務の執行に関する事項についても決議する。会議開催は原則として毎月第1火曜日。

③総合連絡委員会

議長：後藤健郎専務理事

委員：45名

全会員社から1名の委員によって構成され、理事会および各部会・委員会の活動報告や、関係官庁、関係団体からの連絡事項等について報告している。また、各部会から上程された事項に関し、各会員社の意見をフィードバックし協議を行うこともある。会議開催は原則として毎月第2火曜日。

④業務部会幹事会

部会長：吉村隆（株）ポニーキャニオン

幹事：19名

理事会に上程する重要事項について協議をしている。会議開催は原則として第4木曜日。

⑤広報委員会（業務部会）

委員長：山口幸彦（キングレコード株）

委員：5名

年に6回発行される協会会報誌『JVA REPORT』や、当協会のホームページ（<http://www.jva-net.or.jp>）などの監修を行っている。会議開催は不定期。

⑥マーケット調査委員会（業務部会）

委員長：森口和則（松竹株）

当協会が実施している各種マーケット調査についての企画実施および調査結果の検分をグループごとに担当して行う。現在行われている調査は以下のとおり。

ビデオ統計調査グループ・メーカーの出荷段階の売上について統計調査を実施。「月間ビデオソフト売上統計速報」

「統計調査」（3月と9月に発表）

ビデオレンタル店実態調査グループ・JVAレンタルシステム加盟店を対象にビデオレンタルショップの月平均売上金額や貸出数、レンタル料金、仕入金額等についてアンケートする調査。6月調査、10月発表

映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査グループ・一般消費者を対象に、年間のビデオソフトのセル、レンタルの利用実態や映像配信の利用実態を調査し、映像パッケージと映像配信市場の規模を推計する調査。1月実施、4月発表

⑦消費者委員会（業務部会）

委員長：赤松恵子

（株）ソニー・ピクチャーズエンタテインメント）

委員：21名、オブザーバー1名

DVDビデオやブルーレイなどの再生互換性に関する情報交換や、各社のお客様相談窓口寄せられた利用者の声の中で、業界として取り組むべき課題などを検討している。会議開催は不定期に年4回程度。

⑧総務人事委員会（業務部会）

委員長：枇榔浩史（東宝株）

総務人事担当者による情報交換、意見交換、勉強会を行い諸課題について検討を行う。

協会会員社を対象とした「新入社員合同研修会」「若手・中堅社員合同研修会」の企画、運営を行う。会議開催は不定期に年3～4回程度。

⑨マーケティング委員会（営業部会）

委員長：小林直樹（東映株）

委員：21名

主にパッケージビデオのマーケットに関する情報の交換と、レンタル市場活性化のための施策の検討や課題の解決にあたっている。会議開催は毎月第1水曜日。

⑩業務使用対策委員会（流通促進部会）

委員長：齋藤剛（東映株）

委員：21名

時代と共にビデオソフトの業務使用は様々なビジネス形態が生まれているが、スムーズにビデオソフトの流通を促進させるため、これらの業務使用に関する対応を検討するとともに、市場動向の意見交換を行う。また、業務使用に関する問合せに対応するために「上映・業務用をご利用になるには」と、各会員社の業務使用契約窓口一覧を協会ホームページで広報している。また、各地区連絡協議会とも協力して活動している。会議開催は月1回。

⑪違法対策委員会（流通促進部会）

委員長：大田圭二（東宝株）

委員：13名

同委員会では映像ソフトに係わる著作権侵害行為の早期の確認と防止、そして対応することを活動方針とし、悪質な侵害行為者に対し法的措置を講ずるための手続きを担当している。警察庁、各都道府県警察、地区連絡協議会、関係諸団体と連携して違法対策活動を推進している。海外の侵害に対して、コンテンツ海外流通促進機構（CODA）とも連携して対策に取り組んでいる。

⑫著作権部会

部会長：吉村隆（株）ポニーキャニオン）

委員：30名

著作権部会は、定款の事業目的のひとつである『知的財産権の擁護確立および施策の推進』を主たる役割とする部会で、次の3つが柱となる。

1. 内外の著作権法制に関する調査・研究
2. 著作権処理に関する諸問題への対応
3. 知的財産権擁護確立のための広報活動

その役割を果たすため、著作権部会では3つの委員会の活動報告や上記3点に関する課題を検討している。会議開催は毎月1回程度。

⑬権利者団体対応委員会（著作権部会）

委員長：上埜芳被（株）バンダイナムコアーツ）

委員：9名

著作権部会の役割のうち、著作権処理に関連する諸問題の調査研究および著作権管理事業者等関係団体との協議を主たる役割とする。

⑭配信委員会（著作権部会）

委員長：上埜芳被（株）バンダイナムコアーツ

委員：15名

権利者団体対応委員会に各社のネット配信担当者も参画していただく、権利者団体対応委員会の拡大委員会。ネット配信の権利処理に関連する諸問題の調査研究を行っている。これに関連して動画投稿サイト等に関する諸問題にも対応している。

⑮法制度委員会（著作権部会）

委員長：鈴木裕子

（エイベックス・グループ・ホールディングス株）

委員：9名

著作権部会の役割のうち、著作権法制度に関わる諸問題への対処を担う委員会。文化庁文化審議会著作権分科会とその各小委員会等で審議されている著作権法制度上の課題等の調査研究を行っている。

⑯eメディア部会運営委員会（eメディア部会）

委員長：栗橋三木也（株）KADOKAWA

委員：10名

映像メディアの将来に係るセミナーの企画・運営を行うとともに、情報技術や社会情報学に関する調査、研究、情報交換を行う。取り上げるべきテーマに応じて開催していく予定。会議開催は年6回程度。

⑰VR検討委員会（eメディア部会）【※新設】

VRに係る現状、課題、将来性、米国市場の動向等について、有識者を招き広く情報を共有し、会員間で意見交換、各種検討などを行う。

⑱市場活性化キャンペーンWG

委員長：加茂克也（株）KADOKAWA

メンバー：19名

ビデオソフトの市場活性化キャンペーン『11月3日はビデオの日～おうちでエンタメ!』について検討している。下部組織として、セル（10社）、レンタル（11社）、PR（5社）の各分科会において活性化を図るための施策を検討、実施している。会議開催は年間スケジュールを基に実施。

⑲レンタル運用委員会

委員長：斉藤泰彦（松竹株）

委員：9名

「個人向けレンタルシステム」の運用を行う。新しいレンタルのビジネスモデルなど、現行のレンタルシステムに当てはまらない問題などにつき検討し、システムの変更、改変を行う。また、ビデオレンタル店を開業する際に配布する「個人向けレンタルシステムの手引き」の監修を行う。部会に属さない特別委員会として常設する。会議開催は不定期。

⑳地区連絡協議会

東北・中部・関西に地区連絡協議会が設置されている。地区連では参加メーカーが持ち回りで幹事を担当し、流通促進部会、業務使用対策委員会と連動した調査・啓発キャンペーンを実施している。また、定例会、総会、新年賀詞交歓会、懇親会など、地域に密着した活動と情報交換が行われている。

eメディア部会

eメディア部会運営委員会 2017年度活動報告会を開催

eメディア部会運営委員会（栗橋三木也委員長（株）KADOKAWA）は、5月30日（水）午後4時より、当協会会議室において2017年度活動報告会を開催し37名が出席した。

同委員会では、『2020年を見据えて』を2017年度の活動テーマとした。今後、放送番組の同時配信、5Gなど通信と放送の融合が進展し、東京オリンピック・パラリンピックが開催されるなど、2020年は転換期となると予測される。コンテンツ消費動向やメディア環境について、様々な切り口の議論を経て浮き彫りにし、加盟各社の戦略を考える上でのヒントを得るべく各分野から4名の有識者を招いてディスカッションを重ねてきた。

当日は、同委員会メンバーが登壇し、西田宗千佳氏（フリージャーナリスト）「2020年の映像産業予測（私案）」、塚本幹夫氏（株）ワイズ・メディア 代表取締役 メディアストラテジスト「2020年の映像コンテンツ視聴動向の予測」、遠藤諭氏（株）角川アスキー総合研究所 取締役主任研究員

「2020年代のメディア事情 コンテンツ消費を考えるためのいくつかのトピック」、砂川浩慶氏（立教大学 社会学部メディア社会学科教授）「学生と映像-体験的考察-」の各講演を振り返るとともに、講演内容やディスカッションについて所感を発表した。



流通促進部会開催報告

流通促進部会（大谷信義部会長 松竹(株)）は5月21日（月）午後4時より、当協会会議室において、流通促進部会を開催した。同会議では、大谷部会長はじめ、大田圭二副部会長・違法対策委員会委員長（東宝(株)）や齋藤剛業務使用対策委員会委員長（東映(株)）ほか各委員が出席する中、2017年度における違法対策活動実績や2018年度の活動方針などについての報告が行われた。

◇2017年度活動実績

1. 調査・警告活動

市販DVDコピーサービスを提供しているとの外部情報に基づき、東京都西東京市に所在するセル店1店に対し、日本国際映画著作権協会担当者とともに訪問調査を実施した。その結果、違法行為は確認されなかった。また、11月6日から7日にかけて、中部地区連絡協議会とともに石川県に所在する加盟レンタル店を訪問し、「ビデオの日」キャンペーンの浸透をはかるとともに、その効果について調査をした。

2. 刑事事件

刑事告訴による警察の摘発は、1道1府17県で32事件が行われ、39件の告訴状が受理された。事件の内訳は、違法アップロード（16件）、露天商（6件）、インターネットオークション（3件）、インターネット通信販売（3件）、インターネットフリーマーケット（1件）、古書店（1件）、その他（2件）であった。

●偽のサイン色紙をインターネットオークションで販売

岡山県岡山中央警察署は2017年5月10日、新海誠監督などの偽のイラスト入りサイン色紙をインターネットオークションで販売していた男（32歳）を詐欺の疑いで逮捕した。この者は、インターネットから入手した『君の名は。』の登場人物の画像や新海誠監督のサイン画像を用いてイラスト入りサイン色紙を偽造していた。当協会会員社は、これを17,000円で販売した複製権および譲渡権侵害の事実で告訴状を提出した。

●インターネットフリーマーケットを悪用した海賊版販売

鳥根県安来警察署は2017年5月31日、インターネットのフリーマーケットにおいて、「DVD新海誠作品大集合」などと銘打った『君の名は。』を含むDVD4枚組の海賊版を複数の顧客に対し販売していたとして、名古屋市に住む男（34歳）を逮捕した。これまで数多くあったインターネット

オークションやショッピングサイトといった経路に加え、いわゆるネットフリマが新たに悪用された事件となった。ネットフリマは海賊版や模倣品の流通に対する運営サイドの規制が比較的緩い傾向にあるとされることから、今後も不正商品取引の舞台となる可能性がある。

●徳島県警察生活環境課と徳島東警察署（2018年4月1日に徳島中央警察署に名称変更）による一連の海賊版販売摘発

①2017年2月21日、韓国のテレビドラマ『夜を歩く士<ソンビ>』や『華政』などの海賊版DVDを販売したとして、食品・日用雑貨販売会社経営者ら、いずれも福岡市に住む男3名を逮捕した。

②①に対し販売した者2017年6月13日、韓国のテレビドラマ『イニョブの道』などの海賊版DVDをインターネットのショッピングサイトに出品し、福岡市の食品・日用雑貨販売会社役員に2,200円で販売したとして、福岡県に住む女（48歳）を逮捕した。

③②に対し販売した者2017年11月28日、韓国のテレビドラマ夜を歩く士<ソンビ>』や『華政』などの海賊版DVDを自ら開設したインターネットのショッピングサイトを介し販売していたとして、大分市に住む女（52歳）を逮捕した。

●中国人グループ「漢化組」を対象とした一斉集中取締りの実施

日本の漫画、アニメ、ゲーム、音楽などのコンテンツを、それぞれの著作権者からの許諾を得ずに翻訳し字幕を付けインターネット上にアップロードしていたとして、神奈川県警察、静岡県警察、石川県警察、岐阜県警察、三重県警察、滋賀県警察、京都府警察、鳥根県警察及び山口県警察の9府県警察は2018年1月30日、9箇所を捜索し、「漢化組」構成員ら5人を摘発した。このうち日本映像ソフト協会会員社は、『妹さえいればいい。』を無断で中国語に翻訳し、その中国語字幕を挿入した映像データを作成したとする翻訳権侵害の事実で滋賀県警察に告訴状を提出した。

漢化組とは、インターネット上の有志により構成された流動的な組織とされ、日本の漫画、アニメ、ゲーム、雑誌、音楽などを翻訳して中国国内で流通させているとされている。

なお、この一斉集中取締りについては中国本土でも広く報道されたほか、在日中国大使館のウェブサイトには、日本在住の中国人に対し、日本の法律を遵守しトラブルに巻き込まれることのないよう呼び掛ける公告が掲載された。

イベント

第42回 JVA 懇親ゴルフコンペ開催報告

去る4月14日（土）、千葉県成田市のグリッサンドゴルフクラブにおいてJVA懇親ゴルフコンペが開催された。今年度は例年秋に開催される「役員懇親ゴルフ会」と合同で開催した。当日は春らしい穏やかな気候の中、総勢40名が参加し、日頃の腕前を競い合った。

優勝は、(株)パップ代表取締役執行役員(当時)の花房秀

治氏。また、準優勝は鳥谷能成会長(東宝(株)代表取締役社長)、3位はワーナーブラザースジャパン(同)の畠山宏氏が獲得した。ベストスコアは(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント取締役コーポレートEVPの村松俊亮氏がグロス78の素晴らしい成績で獲得した。終了後は、成績発表会を兼ねた懇親会が開催された。

MPAとさらなる連携強化に向けて!!

CODAとモーショントピクチャー・アソシエーション(MPA)は、2014年3月20日に締結した、オンライン上の著作権保護を目的とするMOUの期間を2020年まで延長することに合意し、署名を行った。署名式は2018年4月23日、アメリカ・ラスベガスで開催されていた映画会社及び映画興行会社によるコンベンション「CinemaCon 2018」の中で行われた。今回は締結後2回目の更新で、MPAA会長兼CEOのCharles Rivkin氏が就任されてから初めての更新となった。当日はRivkin氏のほか、アジア太平洋地域のMike Ellis代表、CODAの大塚竜也海外渉外担当部長が立ち合い、MPAコンテンツ保護国際本部長のJan van Voorn氏とCODAの後藤健郎代表理事が署名を行った。

署名式の中で、CODAの後藤代表理事は、「ますます国境の概念がなくなるとともに権利侵害を助長するサービスが普及するなど、我々を取り巻くオンライン環境は厳しいものがある。しかしこういった時こそ、お互いに連携し、叡智を結集することが肝要である」と述べた。

さらに3日後の26日には、MPAアジア太平洋ハブ、オンライン・オペレーションリージョナル・ディレクターのOliver Walsh氏をCODAに招聘し、CJマーク委員

会・法制度委員会の中で特別セミナーを開催した。

Oliver氏は、前職のロンドン市警知的財産犯罪ユニット(PIPCU)での経験を踏まえ、MPAで行う最新の著作権侵害対策やその現状について講演を行った。

講演では、MPAが主体となって、AmazonやNETFLIXなどの世界的なストリーミング配信事業者とともに、著作権侵害対策を目的に新たに設立したACE(Alliance for Creativity and Entertainment)の活動についても紹介された。侵害ウェブサイトリスト(IWL)の詳細についても説明が行われ、集まった約50人の委員らが熱心に耳を傾けた。

(執筆：CODA事務局)



▲署名式の様子

不正商品対策協議会ACA

『ほんと?ホント!フェア in 秋葉原 ~海賊版は買わない!偽ブランド・偽キャラクターグッズは買わない!海賊版サイトは見ない!~』
盛大に開催

不正商品対策協議会(ACA)では、5月6日(日)に、不正商品を排除しよう!との主旨のもと、『ほんと?ホント!フェア in 秋葉原 ~海賊版は買わない!偽ブランド・偽キャラクターグッズは買わない!海賊版サイトは見ない!~』を、ベルサール秋葉原(千代田区)において開催した。来場者は約2,000人だった。今回で37回目を迎える「ほんと?ホント!フェア」は、インターネットを悪用した知的財産侵害事犯が増加している中、広く一般消費者に知的財産の保護と不正商品の排除を訴えた。

当日は、南海キャンディーズをキャンペーン応援隊長とする任命式や、キャンペーン応援隊わーすたのミニライブで会場は大いに盛り上がった。来場者は、ステージで繰り広げられる様々なプログラムや、ホンモノ・ニセモノを比較する約100点の展示品やクイズラリーなどを楽しんでいた。

(執筆：ACA事務局)

- ◇主催 不正商品対策協議会(ACA) / (一社)コンテンツ海外流通促進機構(CODA)
 - ◇後援 知的財産戦略本部/警察庁/総務省/外務省/財務省/文化庁/経済産業省/特許庁
 - ◇協力 吉本興業(株) / 国際知的財産保護フォーラム(IIPPF)
- 詳細は不正商品対策協議会ホームページまで
(<http://www.aca.gr.jp/>)





Relay essay

vol.131

(株)ハピネット 執行役員 ビーエムユニット セネラルマネージャー 佐々木卓也 氏からのご紹介

柳田 昌賢 氏 (株)NHKエンタープライズ 取締役グローバル事業本部・コンテンツ開発センター長

「カーブ偏愛主義宣言」

人生と共に広島カーブがありました。別に野球少年ではなかったのですが、物心ついてから常にカーブがそばにいました。これは広島に生まれた人間の宿命でもあります。もし仮に履歴書に宗教の欄があるとすれば『カーブ』と書くのが正しい広島の人間の姿だと信じています。そんな馬鹿な男のカーブ偏愛人生を綴っていきます。要覚悟！要御容赦！

瀬戸内名物の夕風がおさまらないとにかく暑い夏休みの一日。年に一度父親に広島市民球場に連れて行ってもらうことが少年の唯一の楽しみでした。しかし、その時の淡い思い出は、野球の試合ではなく、球場で食べた人生初めてのホットドックでした。今を思えばパサパサのコッペパンにソーセージが挟まっただけの味気ないものでしたが、初めてアメリカの食文化に接した新鮮な経験でした。今も球場のざわめきと親父たちの野次、そしてあのホットドックの味が忘れられません。

広島カーブが初優勝する前の年、当然のごとく最下位が決まったシーズンの最終戦です。アンダースローの金城投手がリーグ一貧打のチームで20勝を挙げたのです。3年連続最下位のチームにあって唯一の希望が金城でした。アンダースローから延びて浮き上がるストレートは今も脳裏に焼きついています。観客もまばらなガラガラの球場で、勝った瞬間、かすかに喜びの表情を見せたものの寂しそうにマウンドを降りた金城の姿が切ない思い出になっています。

男・前田の涙の決勝ホームラン。巨人戦での衝撃の一打でした。へろへろになりながら粘り強く投げる北別府投手。その勝ちを帳消しにするトンネルエラーをした後の一撃です。喜びの表情を一瞬たりとも見せずにホームインする前田、ヒーローインタビューさえも拒否する前田に男を感じゾクゾクした記憶が今も残っています。

あなたは津田投手を知っていますか？“炎のストッパー津田”の姿が今も臉に焼き付いて離れません。とにかく速かった。と

かく豪快だった。とにかく一生懸命だった。ジャイアンツの原選手の手の骨を骨折させたストレートにはまさに炎が出ていました。今でも津田はカーブ最高のピッチャーだと思っています。今でも津田のストレートが一番速かったと信じています。現在、大瀬良投手がつけている背番号14には、カーブファンの津田に対する追悼の想いが込められています。それゆえ、大瀬良がいくら打たれても応援をやめないのです。早死をした無念のピッチャー津田。そのことを思うたびに今でも涙が出て止まりません。

屋外の野球場が好きだ。薄手のシャツではまだ肌寒い早春のスタジアム。青い空には白い雲が浮かんでいる。真っ赤に染まったスタンドではこれから始まる試合への期待が膨らみ始めている。緑の芝にはまだ誰もいない。心地良い風に季節を感じ、時間と共に球場の陰影が変わっていく屋外の野球場が好きだ。

試合前の練習が好きだ。グラウンドでは、ライトの守備についた若手の選手がノックを受けている。選手はキャッチャーに矢のような送球を繰り返す。背番号51のこの選手が1年後「神ってる」選手になることを観客は誰も知らない。一塁側のグラウンドで突然ピッチャーが投球練習を始める。その瞬間、球場の騒めきが一瞬消える。背番号15のピッチャーは、訳あってカーブを出て行き大リーグで活躍した後、訳あってチームに帰ってきた。ピッチャーは、久しぶりのグラウンドの感触を確かめるようにゆっくりとピッチングを続ける。彼が投球練習をしている数分間がスローモーションのように蘇る。泣きたくなるほどの…至福の時だった。

そして一昨年の四半世紀ぶりの優勝…。

いえ、もう語るのは止めましょう。あれから2年余り、こんなに幸せな時間を過ごしていることはこれまでの人生ではなかったのだから。この時間を可能な限り楽しむために語ることは止めにします。ドジャーズのラソーダ監督に負けなぐらい『私の腕の血は真っ赤』なのですから。



▼日誌に見る協会の動き

【4月】

3日 定例理事会
4日 マーケティング委員会
6日 権利者団体対応委員会
著作権部会
9日 eメディア部会運営委員会
10日 総合連絡委員会
12日 業務使用対策委員会
13日 新入社員合同研修会(第1回目)
14日 JVA懇親ゴルフ会
17日 「ビデオの日」分科会(セル・レンタル)
18日 ACA企画広報部会
19日 消費者委員会
20日 新入社員合同研修会(第2回目)

23日 「ビデオの日」PR分科会
市場活性化WG全体会議
25日 総務人事員会
26日 業務部会幹事会
27日 eメディア部会運営委員会

【5月】

8日 定例理事会
9日 マーケティング委員会
10日 著作権部会
11日 業務使用対策委員会
14日 ビデオレンタル店実態調査グループ会議
15日 「映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査」
JVA&DEG合同説明会

「ビデオの日」セル分科会
総合連絡委員会
16日 「ビデオの日」レンタル分科会
17日 「映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査」
記者発表会
18日 eメディア部会運営委員会
21日 流通促進部会
28日 「ビデオの日」PR分科会
市場活性化WG全体会議
29日 JASRAC協議
30日 eメディア部会運営委員会2017年度活動報告会
31日 業務部会幹事会

一般社団法人 日本映像ソフト協会

会員社名(五十音順) 2018年6月1日現在

■ 正会員(28社)

アスミック・エース(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・ピクチャーズ(株)
株 NHK エンタープライズ
NBC ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)
株 KADOKAWA
ギャガ(株)
キングレコード(株)
株 小学館
松竹(株)
株 ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
株 ソニー・ミュージックエンタテインメント
株 第一興商
TC エンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
株 東北新社
20世紀フォックス
ホームエンターテイメントジャパン(株)
日活(株)
株 バップ
株 ハビネット
株 バンダイナムコアーツ
株 ボニーキャニオン
ユニバーサルミュージック(同)
株 よしもとミュージックエンタテインメント
リバプール(株)
ワーナー ブラザース ジャパン(同)

■ 協賛会員(17社)

(株) アニプレックス
(株) 一丸印刷所
(株) IMAGICA
エイベックス・エンタテインメント(株)
カルチュア・エンタテインメント(株)
(株) キュー・テック
(株) 金羊社
(株) ケンメディア
(株) ジャパン・ディストリビューションシステム
(株) 星光堂
ソニー PCL (株)
東芝デジタルフロンティア(株)
(株) 徳間ジャパンコミュニケーションズ
日本レコードセンター(株)
(株) 博報堂 DY ミュージック & ピクチャーズ
(株) ムービーマネジメントカンパニー
メモリーテック(株)

2018年6月14日発行

編集・発行 一般社団法人 日本映像ソフト協会

〒104-0045 東京都中央区築地2-11-24 第29興和ビル別館2F
電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-net.or.jp>



サラリーマン 山崎シゲル

× 日本映像ソフト協会 <http://www.jva-net.or.jp/anti-ripping/>

アンチリッピングキャンペーン DVDのリッピングは違法です!

知って
いますか?

毎年 11月3日は
ビデオの日 ビデオの日
<http://www.videonohi.jp/>